

令和5年度 学校だより夏休み前号



学校教育目標  
やさしく思いやりのある子  
よく考えて進んで学ぶ子  
ねばり強く元気な子  
明るいあいさつができる子

とくりき

発行日 令和5年7月21日

さいたま市立徳力小学校

TEL 048-794-2318

在籍児童数 6月30日現在175名

合言葉 「すべては 子ども達のために」

## 「前向きな時にこそ 成長」

教頭 平野 英雄

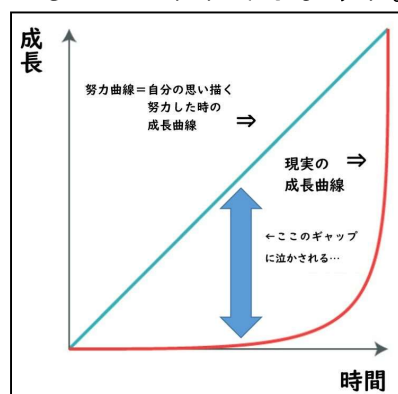
いよいよ明日より、子どもたちが待ちに待っていた夏休みが始まります。71日間の1学期を一生懸命頑張り、成長することができた子どもたちへの、最高のプレゼントです。私も子どもの頃、夏休みを今か今かと待っていたものです。暑い最中、時間を忘れて虫とりをしたあの森の光景、セミの鳴き声、プールの香り、夏祭りの梅ジャムソース煎餅の味、砂場のトンネル掘りのひんやりとした感覚、リアルな体験で得た五感の記憶が、懐かしく思い起こされます。子どもたちにとって、夏休みは、ワクワクした気持ちや前向きな気持ちが原動力となり、沢山の成長ができる期間であると思います。

### 成長をとらえるキッカケ

本日、子どもたちは、通知表「とくりき」を持ち帰ります。通知表は、学期間、学習や生活をどう取り組んできたかを記す貴重な学びの履歴です。是非ご家庭においては、「結果」だけを取り上げる事なく、学んできた「過程」を大事にされ、子どもたちの成長を認め、褒めるキッカケとして通知表をご活用いただけたら幸いです。

### 何か一つでも、続ける「100というポイント」

38日間のこの夏休みに何か一つでも、続けて行う経験を積みさせるのはいかがでしょうか。成長曲線と努力曲線というお話があります。努力は成長に比例はしないが、努力を続けると成長は加速度的に飛躍するという内容です（右グラフ参照）。始めは伸び悩みますが、あるポイントを超えるとみるみる成長を実感できることは、保護者の皆様もご経験があるかと思います。そのポイントというのが、100日目だとも言われます。夏休みは、続けることの素晴らしさや、成長の壁を超えた時の爽快感を得る最適な期間であると思います。是非子どもたちがワクワクし前向きな気持ちをもつ今時期に取り組まれてはいかがでしょうか。



### 何より安全に～エビデンスを基に

7/3に交通防犯ボランティアリーダーの鈴木様をお招きし、交通防犯協力者会議を行いました。その中の講話の一つをグラフとともに（右ページ下グラフ）ご紹介します。

市内での不審者による声掛け事案は、小学生に対して、15時台が最も多く、次いで16時台、1人での時に起こり、甘言がほとんどのようです。また、事故については1～3年生は歩行中、4～6年生は自転車事故が目立ちます。事案から対策できる事を学んだ貴重な時間でした。この他、夏になると水難事故のニュースも耳にします。健康に留意され、ご自愛の上、安全に事故なくお過ごしいただく事、何よりお願い申し上げます。

保護者・地域の皆様におかれましては、1学期間、様々な場面で本校の教育活動へご理解ご協力をいただき、誠に感謝申し上げます。また2学期も変わらぬお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

# 夏休みの過ごし方

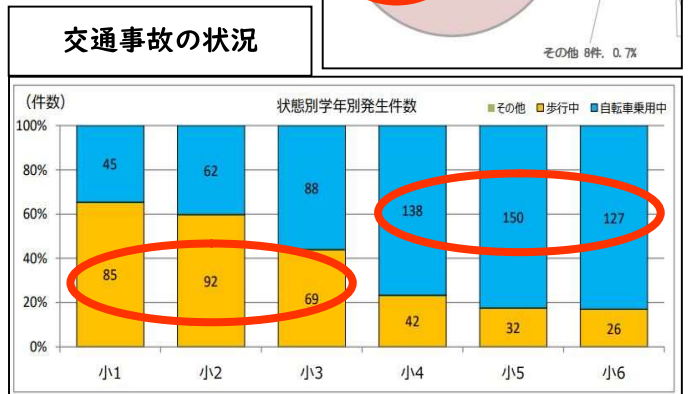
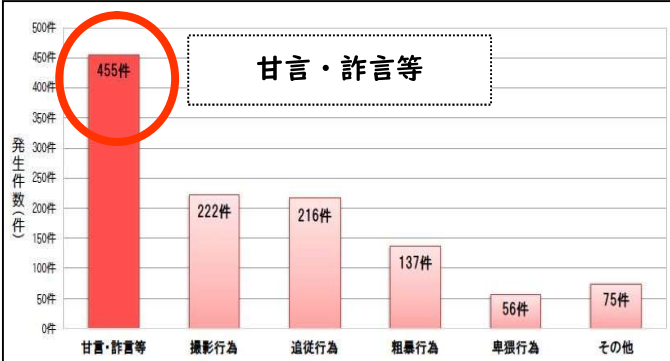
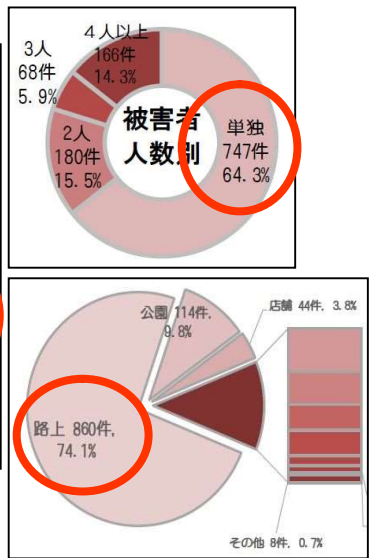
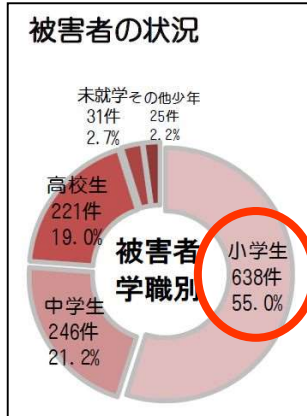
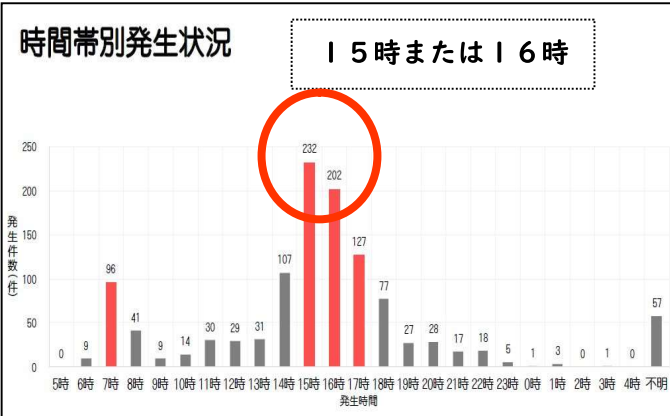
終業式後の講話において、安心・安全な夏休みを過ごすために気を付けることを、子どもたちと約束しました。以下の内容はその具体的な内容です。学校とご家庭と同じ「合言葉」であると、より子どもたちの意識が高まりますので、ご活用ください。

## 夏休みに気を付けてほしい色!!

火	花火・BBQ 火遊び・赤信号 熱中症	水
赤色		水色
注意	黄信号 帽子 ホイッスル	闇
黄色		黒色

繰り返し思い出して、安心・安全を確認しましょう。自分の命は自分で守ります。

埼玉県警察本部生活安全部生活安全総務課（令和5年1月～5月まとめ）



警視庁 HP⇒



# 自転車安全利用指導員たより



No.30

令和5年6月8日  
埼玉県自転車安全利用指導員連絡会事務局

## 自転車ヘルメット着用！！

本年4月1日から改正道路交通法が施行され、全年齢で自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務化されました。

埼玉県では、今年の自転車事故による死者数は16名(前年比-18人)となりましたが、内、高齢者が10名を占めております。また、16件の交通死亡事故の致命傷を負った部位別でみると、頭部の負傷が7割となっています。つまり、**自転車を利用する高齢者にヘルメットを着用していただくことが**悲惨な自転車事故を未然に防ぐこととなります。

自転車安全利用指導員の皆様方におきましては、「ヘルメットの着用促進」に関する指導助言をしていただくことに加え、「交通ルールの遵守」と「マナーの向上」を呼び掛けていただきますようお願いいたします。



埼玉県マスコット「コバトン」

### ～新・自転車安全利用5則～

埼玉県マスコット「さいたまっち」

- ① 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯 ④ 飲酒運転は禁止 ⑤ ヘルメットを着用



### ～自転車交通事故データ～

自転車死者数  
155人中

頭部85人  
(54.8%)

その他  
12人(7.7%)

顔部 2人  
(1.3%)

胸部 26人  
(16.8%)

頸部 9人  
(5.8%)

背部 0人  
(0.0%)

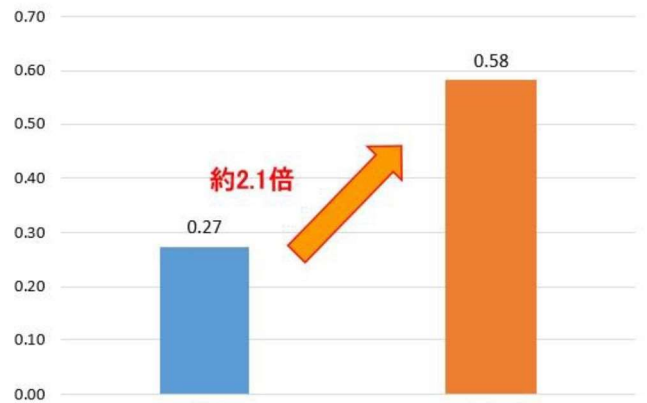
腰部 12人  
(7.7%)

腹部 6人  
(3.9%)

脚部 3人  
(1.9%)

自転車死者の損傷主部位  
(埼玉県内・2018年～2022年累計)

図2 自転車乗車中のヘルメット着用状況別の致死率  
(平成30年～令和4年合計)



※ 警察庁ホームページから引用

過去5年間の自転車死者数155人のうち85人が頭部に致命傷を負っている。



自転車ヘルメットを着用していた場合では、着用していなかった場合と比べて2.1倍も違うんだ。

**自転車ヘルメットを着用すれば守れる命があります！！**

# 自転車の安全利用のために



## 車道左側通行

自転車は車両です。車道の左側端を通行しましょう。  
やむを得ず歩道を通行する場合は徐行で。



## 交差点注意

信号や一時停止は必ず守りましょう。  
見通しの悪い交差点では一旦止まって安全確認を徹底しましょう。



## ヘルメットの着用

ヘルメットはスポーツタイプやカジュアルなものから、帽子タイプのものもあります！  
お気に入りのヘルメットを見つけて着用しましょう。



### 令和5年4月末自転車事故の内容

#### ワースト順位

順位	都道府県	死者数	全死者数	増減率
1	大阪	14	58	24.1%
2	東京	9	37	24.3%
3	埼玉	6	28	21.4%
3	茨城	6	30	20.0%
3	愛知	6	48	12.5%
全国		97	798	12.2%

#### 違反別死者数

	信号	ハンドル・ブレーキ操作	横断転回	優先通行	一時不停止	交差点安全進行	前方不注視	安全不確認	その他	違反なし	3当以下	合計
2023年					2				1	3		6
構成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	100.0%
2022年	2	1			2					2		7
増減数	-2	-1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	-1
増減率	-100.0%	-100.0%	---	---	0.0%	---	---	---	---	50.0%	---	-14.3%

### 事故類型別死者数

	右左折	出会頭	転倒	追越・追抜	追突	その他	合計
2023年	1	3				2	6
構成率	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%
2022年	1	4			1	1	7
増減数	0	-1	0	0	-1	1	-1
増減率	0.0%	-25.0%	---	---	-100.0%	100.0%	-14.3%

### 道路形状別死者数

	交差点内	交差点付近	単路	その他	合計
2023年	4			2	6
構成率	66.7%		0.0%	33.3%	100.0%
2022年	6			1	7
増減数	-2			1	-1
増減率	-33.3%			100.0%	-14.3%

**皆さまの活躍を「たより」に掲載してみませんか？**

今後も、自転車安全利用指導員の皆様の活動を「自転車安全利用指導員たより」で御紹介していきたいと思っております。キャンペーン・自転車教室などの活動の写真等がありましたら、事務局までご連絡ください。

連絡先：埼玉県 防犯・交通安全課 玉井 （電話048-830-2960）